

地域まちづくり計画各地区事業報告

～令和5年度事業版～



秦野市・秦野市自治会連合会

はじめに

令和3年4月にスタートした総合計画はだの2030プランにおける「地域まちづくり計画」を推進するため、各地区のまちづくり委員会では、秦野市からの「地域まちづくり計画推進交付金」を活用して、それぞれの地域の個性や魅力を生かしたまちづくりに取り組んでいます。

また、市内8館の公民館長が地域まちづくりコーディネーターとなり、まちづくり委員会のメンバーと共に「地域まちづくり計画推進交付金」の活用方法の検討等を行い、地域と協働して地域まちづくり計画の推進に取り組んでいます。

「地域まちづくり計画推進交付金」は、1地区あたり100万円を上限として交付され、交付開始3年目となる令和5年度の各地区の取組み（活動報告）をまとめましたので、ご報告いたします。



目 次

1	地域まちづくり計画	1
(1)	計画の位置付け・役割.....	1
(2)	計画の意義等.....	1
①	地域づくりの指針	1
②	協働による地域づくり	1
(3)	地域区分.....	1
2	各地区まちづくり委員会名称	2
3	各地区の取組み	3
(1)	本町地区.....	3
(2)	南地区.....	5
(3)	東地区.....	7
(4)	北地区.....	9
(5)	大根地区.....	11
(6)	鶴巻地区.....	13
(7)	西地区.....	15
(8)	上地区.....	17

1 地域まちづくり計画

(1) 計画の位置付け・役割

地域まちづくり計画は、本市の都市像「水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市（まち）」の実現を図り、市民一人ひとりが地域に愛着を持ち、地域の個性や魅力を生かしたまちづくりを市民と行政が協働・連携して進めるための指針とするものです。

(2) 計画の意義等

① 地域づくりの指針

まちづくりの推進には、その主体となる地域住民が地域の特性や課題を把握し、まちづくりの必要性を認識するとともに、地域のまちづくりに対する考え方や方針を行政と共有することが大切です。

地域まちづくり計画は、市民一人ひとりがまちづくりの構成員としての認識に立ち、自助、共助の立場から、地域に根ざしたまちづくりに参加し実践していくための指針となるものです。

② 協働による地域づくり

地域まちづくり計画は、地区まちづくり委員会を中心とした市内8地区の地域まちづくり計画策定会議により検討、提案された計画案をもとに、地域の特性を踏まえつつ、市全体としての調和も考慮しながら作成されたものです。

この計画をもとに、地域と行政が共に目指す地域（まち）の姿に向かって持続的に行動し、地域が活性化することにより本市のまちづくりの発展につなげていきたいと考えています。

(3) 地域区分

それぞれの地域におけるまちづくりの課題等に対応するため、自然や歴史、文化等の視点から、市内8地区（本町、南、東、北、大根、鶴巻、西、上）ごとに定めます。

2 各地区まちづくり委員会名称

- ・ 本町地区きれいなまちづくり委員会
- ・ 南地区きれいな住みよい町づくり運動推進委員会
- ・ 東地区まちづくり運動実施委員会
- ・ 北地区まちづくり委員会
- ・ 大根地区新しい街づくり運動推進委員会
- ・ 鶴巻地区住んでよかったまちづくり協議会
- ・ 西地区住みよい町づくり運動推進委員会
- ・ 上地区みんなで住みよいまちづくり運動推進委員会

3 各地区の取組み

(1) 本町地区

■目指す地域（まち）の姿

①目指すまちの姿(将来像)

活力とふれあいに満ちた、きれいで安全な暮らしよいまち

②基本理念

コミュニティ活動が活発で高齢者から子どもたちに伝統文化が受け継がれるなど、世代間の交流が盛んなふれあいの心を大切にしたいまちを目指します。

■地域づくりの基本目標

①にぎわいづくりによる活気あふれるまち

②地域活動や多世代交流が盛んで、多文化が共生するあたたかいまち

③みんなで子どもや高齢者、障害者を支えるまち

④子どもや高齢者の交通安全が確保されたまち

⑤安心して暮らせる災害に強く、治安のよいまち

⑥豊かな自然に囲まれ、歴史と伝統を感じるまち

■令和5年度の主な事業

- ・拠点環境整備・活用事業
- ・高齢者・子育て・教育活動の支援
- ・地域内の環境美化活動
- ・NPO 法人との連携事業

■主な取組内容

◇拠点「あつまる本町交流館」の活用

地元自治会、地区社協、学生団体E 4等の活動において、会議等の活用や「まちかど福祉相談室」や「就労支援サロン」等を実施しました。

◇地域の環境美化清掃

- ・月 1 回水無川河川敷の美化清掃を実施しました。

◇高齢者・子育て・教育活動の支援

- ・「みんなのサロン」の開催

秦野市社会福祉協議会はだの地域福祉総合相談支援センター『きゃっち。』と連携して、本町公民館において、年 2 回（6 月、11 月）「みんなのサロン」を開催し、悩みを抱える本人や家族を対象に気軽に立ち寄ってもらえるよう、地域交流に取り組みました。

- ・「キッズサロン」や「本町寺子屋」の開催

本町公民館で「キッズサロン」や「本町寺子屋」を開催し、子育てや教育活動の支援をしました。

- ・本町小学校 150 周年記念春めき桜植樹

6 月に本町小学校の創立 150 周年を記念して、春めき桜を植樹しました。

- ・本町小学校だんご焼き体験

12 月に本町小学校 3 年生を対象に、本町地区婦人部や青少年指導員、本町公民館長の協力を得て、だんごを作り、校庭でだんご焼きを行い、郷土の歴史文化継承に取り組みました。



地区拠点「あつまる本町交流館」



だんご焼きに興味津々



本町小学校に桜を植樹

(2) 南地区

■目指す地域（まち）の姿

豊かな水と緑に囲まれ、素晴らしい環境で誰もが住んでみたいと思うまち

■地域づくりの基本目標

- ①交通安全、防犯、防災対策による安全で安心して暮らせるまち
- ②ふれあいやいたわりによる、生きがいを持って暮らせるまち
- ③安心して子育てができ、子どもたちが心豊かに成長できるまち
- ④恵まれた自然を生かした観光地、名所づくりによる活力に満ちたまち
- ⑤地区にかかわる様々な人々が交流するあたたかいまち

■令和5年度の主な事業

- ・震生湖部会事業
- ・小学校交通安全対策部会事業
- ・室川部会事業
- ・女性部会事業
- ・拠点づくり部会事業

地区内に設置された
8箇所の案内マップ



■主な取組内容

◇震生湖誕生100周年事業との連携

- ・「震生湖の案内マップ」看板の設置

令和5年に震生湖誕生100周年を迎えた記念事業として、南地区8箇所に「震生湖の案内マップ」の看板を設置しました。

- ・震生湖風景の記念ポストカード（春夏秋冬）の作成・配付

地区内の幼稚園、こども園、小学校、中学校や関係自治会長へ震生湖の四季を写したポストカードを配付し、震生湖の歴史等の継承に取り組みました。



◇室川の環境整備と魅力発信

- ・室川の環境整備

10月、11月に室川周辺の草刈りや木の伐採等を行い、南地区を流れる貴重な自然資源である室川の環境整備に取り組みました。

- ・室川通信の発行、のぼり旗の作成

のぼり旗2本を作成したほか、2月に室川通信を1300部作成し、各自治会等に配付するなど室川の魅力発信とともに広く知ってもらう取り組みをしました。

- ・室川についての講演会の開催

有識者を講師に招き、室川に関する講座を開催し湧水について学びました。

- ・南地区ふれあいまつりにおける「親子クイズ」やパネル展示等の企画

10月の南地区ふれあいまつりでは、室川に関するクイズやパネル展示を行い、12月の南公民館まつりにおいてもパネルの展示をしました。



交通安全見守りベスト

◇小学校通学路安全対策

交通安全見守りの地域ボランティア用にベストを130枚、作成・配布した。

◇地域の環境美化活動

8月に震生湖周辺や12月に「上町白笹の滝」、1月に小藤川（一部）の清掃活動を行い、地域の環境美化に取り組みました。

◇南公民館事業に協力

南公民館主催の事業にあたり、室川のフォトカードを配付し、事業協力をしました。

- ・6月 湧水めぐりホテルの観察、7月 震生湖の昆虫観察会、
9月 水中の生き物探検、12月 南公民館まつり



震生湖周辺の美化清掃活動

震生湖誕生100周年
記念ポストカード



地域で学ぶ室川

(3) 東地区

■目指す地域（まち）の姿

①目指すまちの姿(将来像)

豊かな自然と歴史や文化が調和した住みよいまち

②基本理念

心の絆を大切にするまちづくり

■地域づくりの基本目標

①住民が誇りにできる丹沢や大山、湧水等の豊かな自然と、史跡や文化財等の遺産を積極的に生かしたまちづくり

②豊かな自然に囲まれたゆとりある環境を大切にした、安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

③日常のふれあいや共同活動を通して生み出される連帯感や信頼関係を基礎に、自分たちが住んでいる地域をみんなの力で支えあい、住みよくしていく心の絆を大切にするまちづくり

■令和5年度の主な事業

- ・波多野城址の整備
- ・地域内活動の支援
- ・地域コミュニティ活動の充実

■主な取組内容

◇地域内活動の支援

東小学校創立150周年を記念して、横断幕やのぼり旗を設置するとともに、ふれあいまつりや公民館まつり等を開催し、地域内の活動を支援しました。

◇地域コミュニティ活動の充実

移動や設置が容易な軽量アルミテントやウエイトを購入し、実朝まつりやその他の地域活動における負担軽減を図り、地域コミュニティの醸成と活性化を図れるよう環境整備に取り組みました。

また、令和5年度の「第36回実朝まつり」は、コロナ禍後4年ぶりの開催となり、東小学校鼓笛隊演奏や地元の太鼓保存会による太鼓の演奏、御輿パレードが繰り広げられ、地域の歴史や文化の継承とともに、地域の伝統行事に地域みんなの力で取り組みました。



新たな竹垣で迎える実朝まつり



軽量化されたテントが並ぶ
実朝まつり



キッチンカーによる模擬店

(4) 北地区

■目指す地域（まち）の姿

①目指すまちの姿(将来像)

豊かで美しい自然と共生し、地域の活力があるまち

②基本理念

良好な河川環境、みどり豊かな里地里山を保全しながら、地域住民のふれあいが
あり、安全で快適に住み続けることができるまち

■地域づくりの基本目標

①誰もが安全で安心して暮らし続けられるまち

②新東名高速道路を中心に利便性の高い活力あるまち

③みどり豊かな自然景観の適切な保全と活用による魅力あるまち

④住民のふれあいと交流が盛んで、次世代へとつながれるまち

■令和5年度の主な事業

- ・安全安心な暮らし
- ・自然・景観の保全
- ・ふれあい活動

■主な取組内容

◇水無川遊歩道の花植え

きれいな花壇は地域の力

年2回（5月、12月）に水無川遊歩道にある花壇に花を植え、地区内の自然・
景観の保全に取り組みました。



安否確認は
黄色タオルが目印

◇防災用品の整備

令和5年度から防災力の強化を図るため、3年計画で地区全家庭
への防災グッズの配付に取り組み、第1弾として、黄色の「無事で
す」と記載したタオルを7自治会（約1,600枚）に配付しました。



◇地域コミュニティマップの設置

北地区の風光明媚な街を案内するため、名所、官公庁、商店、公園など主だったものを記載し、誰が見ても、分かりやすい地図にしました。現在、菩提地域に2基設置しており、今後、羽根・横野・戸川地域にも設置する予定です。

◇芸能まつりの開催

地域内で芸能活動をする仲間が交流し、大きな輪となることを願い、「第12回北地区芸能祭」を開催しました。タップダンス、踊り、マジック、演奏、カラオケ等が披露され、地域コミュニティの交流に取り組みました。

◇クリスマス会の開催

北幼稚園児とその兄弟姉妹、保護者を対象に、令和5年度で2回目となる「クリスマス会」を開催しました。16ミリ映画の放映、クイズ、ゲーム、サンタさんからのプレゼントの催しが行われ、子育て世代の居場所づくりや地域のふれあいづくりに取り組みました。

◇コミュニティ保育グループの支援

北公民館で活動するコミュニティ保育グループ「原っぱ」の活動を支援し、保護者の見守りの中、幼稚園入園前の、同年代の子ども同士で、触れ合いながら、仲良く遊べる環境作りに取り組みました。



北公民館前のコミュニティマップ



サンタさんと
笑顔の子どもたち



盛大に開催された芸能祭

(5) 大根地区

■目指す地域（まち）の姿

①目指すまちの姿(将来像)

安全・安心・清々しいやさしいまち

②基本理念

安心に、いつまでもいきいきと暮らせる住み良いまち

■地域づくりの基本目標

①自然を大切にするまち

②子ども、高齢者、社会的弱者の誰もが快適で、安全な生活環境づくりへ努力するまち

③いやしの場づくりへ努力するまち

④人間関係を豊かにするまち

⑤思いやりとやさしさを持つ、元気な子どもを育てるまち

■令和5年度の主な事業

- ・朝市活動の支援
- ・「みんなの食堂☆ラパニス」活動の支援
- ・ひろはたこども園及び大根小学校のボランティア活動支援
- ・広畑小学校及び大根中学校のPTA活動の支援
- ・地域防犯力強化対策
- ・新年風揚げ大会事業の支援

■主な取組内容

◇朝市活動の支援

朝市サポート用車載用の拡声器セットを購入し、朝市の活動を支援しました。

◇こども食堂「みんなの食堂☆ラパニス」の支援

秦野精華園内にあるこども食堂「みんなの食堂☆ラパニス」の光熱水費等の費用

を助成し、社会福祉法人かながわ共同会秦野精華園・みんなの食堂☆広畑・大根地区新しい街づくり運動推進委員会が協力して運営することで、地域の子どもの食生活の充実などに取り組みました。

◇こども園・小学校のボランティア活動支援

ひろはたこども園の樹木及び植栽や大根小学校の花壇の維持管理のため、ボランティアの活動を支援しました。

◇小学校・中学校のPTA活動の支援

広畑小学校のPTA年末バザーの応援や、大根中学校PTAのスキャナーを購入し、PTA活動との連携を図るとともに、情報通信環境整備を支援しました。

◇地域防犯力強化対策

防犯ステッカーを作製し、自治会員に全戸配付を行い、地域の防犯力の強化に組みました。

◇新年風揚げ大会事業の支援

新年風揚げ大会の参加賞の購入費用を助成し、楽しみのある地域行事の継承に組みました。



防犯ステッカーで
地域の防犯力を高める



こども食堂を楽しみに利用する方々



大根中学校吹奏楽部の演奏で
盛り上がる大根ふれあいまつり

(6) 鶴巻地区

■目指す地域（まち）の姿

①目指すまちの姿(将来像)

水と緑と眺めを楽しめる、人にやさしいにぎわいのあるまち

②基本理念

誰もが誇りと愛着の持てる「住みたい・住んでよかった鶴巻まちづくり」

■地域づくりの基本目標

①温泉を楽しめるにぎわいと活力のあるまち

②安全で安心して暮らせる人にやさしいまち

③歴史、文化、環境を大切にし、景観を楽しめるまち

④人との交流を深め、互いに助けあうまち

■令和5年度の主な事業

- ・ほっとワークつるまき
- ・みんなのて
- ・つどいの場 きらく
- ・あじさい遊歩道
- ・桜植樹

■主な取組内容

◇地区拠点の活用・支援

さまざまな会議及び教室の開催などを行う「ほっとワークつるまき」や多世代交流ひろば「みんなのて」、子育て支援の教室や児童・生徒向けの自習・相談室を展開する「つどいの場 きらく」において、こどもや高齢者を対象としたサロン活動を行うなど自治会、鶴巻地区社会福祉協議会、高齢者支援センターなど多機関を巻き込んだ拠点づくりを行い、地域コミュニティの充実に取り組みました。

◇「つるまきあじさい遊歩道」の整備

善波川と大根川沿いの遊歩道にあじさいを植栽し、定期的に草刈り等を行い、自然豊かな季節の花が楽しめる景観の確保に取り組みました。また、新たに動力草刈機を購入し、除草作業の軽減を図り、活動の継続性の向上に取り組みました。

6月には、「つるまきあじさい遊歩道まつり」を開催し、模擬店の出店や地区のこども園の園児による演技等を行い、地域の活性化や地域の人との多世代間交流に取り組みました。

◇案内パンフレット「鶴巻再発見 散策マップ」の作成

地区に点在する路傍の石仏や石碑の案内マップを作成し、歴史や人々の思いに心を馳せながら散策できるよう、地区内の店舗やJA、郵便局、中栄信用金庫、市連絡所・公民館等に配付し、地域資源の掘り起こしとにぎわい創出に取り組みました。

◇桜植樹整備

旧排水機場広場の整備に伴い、植樹されていた3本の桜を一時移植し、整地後に再移植しました。今後、旧排水機場の整備完了の令和7年度までに追加で13本の桜の植樹を行う予定です。



定期的に行われる草刈り



つるまきあじさい遊歩道



石仏・石碑めぐりに役立つ
散策マップ



地域の新たな魅力に桜を

(7) 西地区

■目指す地域（まち）の姿

①目指すまちの姿(将来像)

- ・豊かな自然環境を維持し、四季を感じることができる美しい町並みのあるまち
- ・個性豊かで元気とにぎわいのあるまち

②基本理念

- ・誰もが安心して暮らせるよう、互いに協力します
- ・住民同士のふれあいを通じて地域の活性化を進めます

■地域づくりの基本目標

①まちの魅力、にぎわいの創出

②道路・交通環境の整備

③防災・防犯・安全の強化

④教育・文化・福祉の拡充、交流の促進

⑤農林業の振興

■令和5年度の主な事業

- ・花の植え付け
- ・頭高山の整備(登山道整備等)
- ・きれいで快適な生活環境づくり

■主な取組内容

◇花の植え付け

1 1月から1 2月に、西幼稚園やほりかわ幼稚園、しぶさわこども園等で、花の植え付けを行い、四季を感じることができる町並み、景観づくりに取り組みました。

◇頭高山の整備

1月に、市の頭高山整備計画にあわせて、頭高山の中腹2箇所に6基のベンチを作製・設置し、西地区の魅力の向上に取り組みました。

◇秦野丹沢まつりに西地区自治会連合会と協働出店

4月に開催された「秦野丹沢まつり」において、山開き式（県立戸川公園会場）で県内外から集まった登山家達及び西中学校校会場では一般来場者にコーヒーの無料提供（約680杯）を行った。

◇水無川右岸桜堤下草刈りの実施

6月と9月に、水無川右岸桜堤の下草を行い、秋に下水路口に桜の葉が集まり、道路に深い水たまりができていた状況を改善し、きれいで快適な生活環境づくりに取り組みました。

◇清掃用機材の整備

枯れ葉等清掃用のブロアーを購入し、効率的に枯れ葉等の清掃が行えるような環境整備に取り組みました。

木のぬくもり溢れる
頭高山に設置されたベンチ



ベンチのできあがりを楽しみに
作業を進める



表丹沢の景色を前に
座り心地も最高

(8) 上地区

■目指す地域（まち）の姿

豊かな自然と交通環境との調和、人・まち・資源を生かした魅力と活力あるまち

■地域づくりの基本目標

- ①多様な介護予防運動に取り組む笑顔があふれるまち
- ②豊かな自然や地域資源を利活用した新しい地域おこしを目指すまち
- ③里地里山の豊かな自然と共生し、住む喜びを感じるまち
- ④地域の生活にあった交通手段を維持し、便利で暮らしよいまち

■令和5年度の主な事業

- ・富士登山支援活動
- ・非行防止支援活動
- ・まちづくり・みらい会議
- ・農園ハイク
- ・いなか暮らしふるさと塾
- ・ガイドマップ作成調査
- ・防災用品

■主な取組内容

◇富士登山支援活動

8月に、上地区青少年育成部会による富士登山が行われ、その費用を助成し、地域の伝統事業の活動を支援しました。上小学校6年生を対象に募集を行い、児童12人と引率者18人が参加しました。令和5年度は3人の児童が登頂を達成しました。

◇納涼大会

納涼大会用の櫓の修繕や電設照明等備品の改善を図り、8月に納涼大会を開催し、様々な模擬店を出店し、子どもから高齢者まで多くの参加者のもと、地域の季節行事

の継承に取り組むとともに、多世代にわたる地域交流の充実を図りました。

◇農園ハイクの開催

6月に市と連携して、美しい自然の中をハイキングしつつ、野菜などの収穫を体験できるイベント「農園ハイク」を開催しました。極早生モモ、アスパラガス、ジャガイモ、ニンジン、タマネギ等の様々な野菜の中から、購入したチケットと引き換えに選び、収穫方法等を学ぶことができ、上地区の魅力発信や参加者と地元農家との交流に取り組みました。

◇いなか暮らしふるさと塾

6月と12月に田舎暮らしふるさと塾を開催し、上地区の豊かな自然を感じながら、里山をのんびり散策するイベントとして移住者お試し住宅の見学や薪割り、ハンモック体験など、市と連携して事業を開催しました。また、昼食には地元食材を使った汁物などの地元の恵みたっぷりの田舎料理のほか、竹を使ったおもちゃやクリスマスリース作り、季節野菜の収穫などに、協力して取り組みました。

◇生き物の里の維持管理活動

柳川地区にある生き物の里の草刈作業等の維持管理活動を支援しました。

◇非行防止事業

上小学校の児童を対象に、神奈川県警少年補導員を講師に、薬物乱用防止、スマホの使い方のDVD上映、非行防止に向けた啓発活動に取り組みました。



にぎわう納涼祭り



農園ハイクで芋ほり体験



伝統の富士登山にチャレンジ

地域まちづくり計画各地区事業報告
令和6年5月31日発行
秦野市・秦野市自治会連合会事務局
(秦野市くらし安心部市民活動支援課)
〒257-8501
秦野市桜町一丁目3番2号
電話 0463-82-5118 (直通)